



伊勢国細見之図



徳川頼宣書状(個人蔵)



「秋声賦意図」長坂雲在画(個人蔵)

紀州藩勢州三領の松坂



「南紀徳川史」

元和5年(1619)、徳川家康の子頼宣が駿府より紀伊和歌山に入封、55万5千石の紀州藩が誕生しました。紀伊一国のほか、伊勢国内に勢州三領(松坂、白子、田丸)と呼ばれた17万9千石を領有しました。そして、勢州三領を統括するため、松阪に城代が置かれました。

令和元年(2019)で頼宣が紀州藩主となり400年になることを記念して、紀州藩の松坂という視点から、紀州藩及び勢州三領に関する資料を見ていきます。また、津藩、鳥羽藩領であった松阪地域についても紹介します。



紀州藩御用立札



「松坂雑集」



寛 (献施條銃金受取)



田辺三十六人衆知行目録



「御城代所古帳書抜」(個人蔵)



「御用書留帳」



松坂古地図(個人蔵)



松阪市立歴史民俗資料館

〒515-0073 三重県松阪市殿町1539

TEL&FAX 0598-23-2381